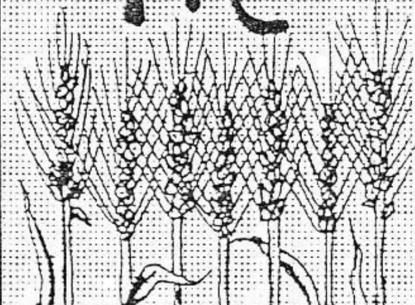


麦の穂



1995. 第2号
荒木脳神経外科病院
新聞委員会発行

総婦長、連盟支部長に就任

8月1日、山本貞美総婦長が日本看護連盟広島県支部長に就任されました。

尚、総婦長より寄稿いただいたものをここに掲載致します。

「支部長の独言・・・」

(山本総婦長)

この暑さの中毎日の勤務御苦労様です。七月の参議院選挙では大変お世話になりました。皆様の

温かい御支援により私達の代表を再び国会に送ることができました。有り難う御座居ました。保健医療をめぐる環境は大きく変化の中で業務は質量的に変化し、例えばICU・CCU等に典型的に示されるように昼夜を問わず二十四時、継続での集中治療、高度で複雑な医療を供給する場の増加、症状の変化を観察

する必要性から日常的に緊張状態の持続、又多様な機械、器具が導入され、チューブが患者さんを取り巻く状態を生み出しており(例えばレスピレーター、O₂吸入、持続吸引、モニター装着、中心静脈圧測定、経中心静脈栄養、持続点滴、胃管カテーテル留置、持続膀胱洗、留置バルンカテーテル等)このような中で看護者はこれらの器械の使用及び管理能力、薬剤等の影響、疾病等について適切な知識を有し、専門的判断ができることを要求されるようになりました。そのためには専門分野について看護教育を行い、業務が円滑に実施できるように育成することが求められる時代を迎えています。その役割を日本看護協会がなっています。看護協会は、会員【保健婦(士)、助産婦看護婦(士)、准看護婦(士)】の自治によって、職業倫理の向上、専門的

Dr.長尾歓迎会

5月28日
8月25日
7年
平成7年

その歓迎会が6月17日14時より当院屋上にて開かれ、院長はじめ20数名

の職員やサン薬局の越智社長もかけつけて来られ涼風のもと、バーベキューを囲んで談笑に花が咲きました。富士産業の方々のご協力も得て、職員手作りの歓迎会は、大いに親睦を深める事となりました。

職業倫理の向上、専門的
教育及び学術の研究、会
員の福祉に努め、国民の
健康と福祉の向上に寄与
する役割です。看護連盟
は日本看護協会(職能団
体)の目的とする看護の
諸問題の解決をめざし、
目的達成に必要な政治活
動を行い、看護職の役割
の見直し、勤務条件、待
遇の改善をとおして社会
的地位向上を図るなど、
政治を抜きにしては解決
することのできない諸問
題について、国会、行政
官庁等に対し働きかけを
行い、あわせて国民の健
康と福祉の向上に寄与す
ることが役割です。看護
協会と看護連盟は表裏一
体です。自分に与えられ
た役割を十分認識し行動
したいと願っています。
御指導御支援のほどよろ
しく御願います。

「プスっとしているからね。(笑)いつでも不機嫌な顔してるっていうのは、よく言われるからね。」
「でも話してみるとそんなことないですね。」
「こわい顔してる人は、結構照れ屋が多いという・・・。(うなずき)」
「家族構成は？」
「娘と家内と三人です。」
「これからお子様の予定は？」
「予定は・・・ない(笑)でたとこ勝負です。」
「荒木病院の印象は？」
「働きやすいです。手術ができるというのは恵まれています。」
「これから荒木病院でしていきたいことは？」
「脳外科という看板をあげている以上は、手術件数が増えたらいいですね・・・等々まだまだたくさんお話していただいたのですが、紙面の都合上お載せできないのが残念です。長尾先生ご協力ありがとうございました」

「今回は特別インタビューということで、新しく6月より当院に勤務されている長尾先生に、特派員(久保田 智・原田・丸山)が独占インタビューを行い、その素顔にせまってみました。」
「よろしく願いますまず、先生の出身地は井原(岡山)ということですが・・・」
長尾Dr「田舎です(笑)」。荒木病院に来られるまでは？
「地元の高校を出て京都の予備校に行ったくらいかな・・・。」
「そして島根医大へ？」
「うん。クラブ活動なんかは高校までやってなかったけど大学で空手やっとなった。」
「えー、先生実は怒ったら恐かったりして・・・(笑)。」
「今はもう体動かないです(笑)。」
「自分の性格などは？何となく恐いのかなあと思われていた所もあるよう

特集



★コース★

<第1日目>
 広島 → 五日市IC → 蒜山IC —
 [8:00]
 → 蒜山高原 (昼食) → 三朝温泉 (宿泊)
 関金スイートランド

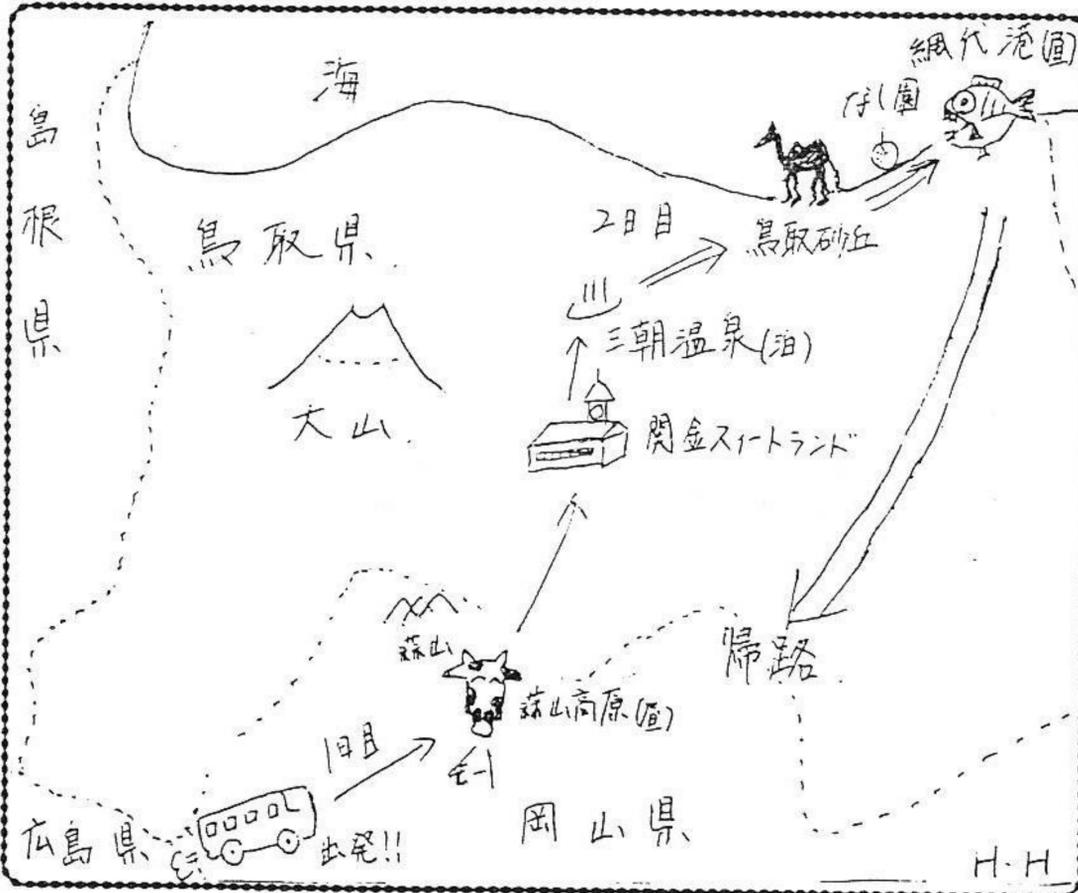
<第2日目>
 三朝 → 鳥取砂丘 → なし園 —
 ショッピング
 → 網代港・海産物 (昼食) ショッピング → 黒尾峠
 → 津山IC → 五日市IC → 広島
 [18:00]

★日程★
 第1班 10月14日～15日
 第2班 10月21日～22日

A. 蒜山高原
 鳥取と岡山の県境にそびえる蒜山三座の南麓に広がる蒜山高原は、蒜山三座と嶺峰大山を望む雄大で美しい高原。

みどりいろいろ

開院10周年の記念事業の一環として院内旅行を実施することになりました。
 二回のアンケート調査を行い、本コースが過半数を得、最終的な行き先と決まりました。



B. 関金スイートランド
 春夏秋冬、四季それぞれにうつろう美趣景観の地、山陰路。この行楽と観光のメッカに旅の思い出を彩るにふさわしい御菓子の殿堂「関金スイートランド」が誕生しました。最新の設備から次々と銘菓が生まれる様子が楽しく見学できます。旅の思い出、山陰の風

市井改初E氏より

★一年間の主な行事の紹介をします。
 (1)看護学生卒業祝いと、新入生歓迎祝い。
 (3月中旬)

二年間辛い事にもめげず頑張りぬいた看護学生の卒業を職員全員で祝う。
 (2)お花見 (4月初旬)

美しい夜桜の下で新卒採用者の歓迎。この会により職員間の親睦をはかる。
 (3)保養所でバーベキュー (10月初旬)

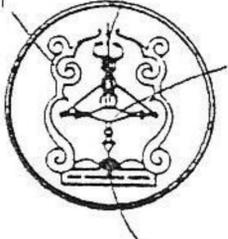
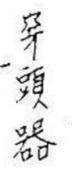
日頃疎遠になっていた職員間、および家族間の親睦をはかる。
 (4)忘年会 (12月初旬)

一年間の労をねぎらい、翌年度の目標に向かっての活力を補う。
 (5)クリスマス会 (12月中旬)

職員および患者さんのだしもので、入院生活の中で、少しでも楽しい一時を過ごしてもらおう。
 ★職員にあまり知られていない様ですが、保養所の利用は職員に開放されています。

よい季節に職員で又は家族でバーベキュー等御利用されてはいかがでしょう。利用希望者は事前に秘書の方へ申し出て下さい。

△ロロ立知遊戯△
 病院のシンボルマークを御存知でしょうか。
 中央の三角形のものはギリシア時代の穿頭器です。



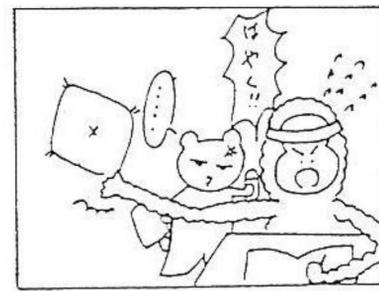
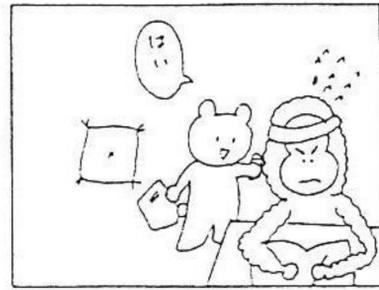
これに医療の守護神であるヘビが二匹(医師とコ・メディカルを表す)を巻きつけています。即ち、脳神経外科病院として最高の医療を提供出来るように祈念してデザインしたものです。
 (荒木 晶子)

みんなの声

【リハビリ】

「在宅医療とリハビリ」
 「寝たきりゼロへの十ヶ条」(続き)・その二・
 第六条 「手は出しすぎず目は離さず」が介護の基本。自立の気持ちを大切に。
 第七条 ベッドから移ろう移そう車椅子。行動広げる機器の活用。
 第八条 手すりつけ段差をなくし住みやすく、アイデア生かした住まいの改善。
 第九条 家庭でも社会でも、喜び見つけ、みんなを防ごう閉じ込めり。
 第十条 すすんで利用、機能訓練、デイサービス、寝たきりなくす人の和、地域の輪。

(久保田 一義)



【MR室】

御存知のようにMR検査は時間がかかります。主な検査のおよその所要時間を参考にして、他の検査や処置などの調整をして下さい。
 ・頭部MRI 30～45分
 ・〃(造影) 30～50分
 ・頭部MRAのみ 20～30分
 ・頸椎MRI 30～60分
 ・腰椎MRI 30～60分
 (注・セッティングやフィルム作成の時間は除く)
 検査中は患者さんは動けません。これは結構苦痛です。明してお願いして下さい。面会・外出の点でも協力してもらおうようお願いいたします。『じっとしててくれない患者さん』の場合は何らかの処置が必要となる場合がありますので注意して下さい。

【薬局】

少しでもスムーズに検査を進めるために、「トイレを済ませる」「貴金属をはずす」「湿布・ピップエレキバン等はずす」など、病棟・外来でも前もって指導していただけたらと思います。
 (川上 美幸)
 今年の夏、皆様はいかが過ごされましたか。暑さにバテた人、冷たい物を食べ過ぎておなかをこわした人はいませんか。このコーナーでは薬と健康をメインテーマにお話を進めていきたいと思います。今回は、病気になるらない体を作るために、「ガン予防十二ヶ条」を取り上げてみました。チェックをしてみてください。
 一、バランスのとれた栄養をとる。

注意

- 二、毎日変化のある食生活。
- 三、食べ過ぎを避け、脂肪は控えめに。
- 四、お酒は程々に。
- 五、たばこを少なくする
- 六、適量にビタミンと繊維質をとる。
- 七、塩辛いものは少なめに、熱いものは冷ましてから。
- 八、焦げた部分は避ける
- 九、かびの生えたものに
- 十、日光に当たり過ぎない。
- 十一、適度にスポーツをする。
- 十二、体を清潔に。

今年も一年の三分の二が過ぎました。早いですが残り少ない夏を、皆さん悔いのないよう楽しみましょう！ (K・M)
 ようやく二度目の発行。苦手な絵も書いてがんばりました。(H・H)
 夏やせもせず迎える食欲の秋。新聞は回重なる毎に、充実す。(N)
 ぼけぼけ過ぎ、夏が終わってしまった。(もり)

新人人切和介

《医局》

脳外科医◇長尾 聖一
 S33・7・13生
 生まれは岡山県井原市という田舎です。縁あってこちらで御世話になることになりました。宜しくお願ひします。持病は腰痛と肩こりで暖かい山陽に来て少しでも良くなればと願っています。

《看護部門》

3F☆原田 達子
 S40・1・21生
 趣味 絵を描く事・ドライブ・料理
 出身地 世羅郡世羅町
 抱負 一日も早く慣れ
 て戦力になる様に頑張っ
 ていきますのでよろしく
 お願いします。

《放射線》

技師△小橋 里加
 S49・3・26生
 趣味 ドライブ(直進のみ)・食べ歩き・ねる

《退職者》

6/30 池ノ本ほずみ
 7/31 新田 淑子
 7/31 宗正 明子
 8/1 佐々木 芳江



開設十年、昔に比べると色々忙しい。発展中なのは間違いない。(M)
 自宅では、クーラーなしでうちわでパタパタ。あー涼し♡ (K)
 新企画に密かに燃えているわたくし。(仕事もせんかい!) (いもこ)
 創刊号が大好評でホットとしたのも束の間、二号発行。今度は何？(T・K)